

問 市長は提案説明で、小中一貫教育を推進する方針を示しました。教育委員会では、中1ギャップの解消や9年間の一体的指導などをその理由としているが、学校間の連携強化や、正規教員を増やし先生の多忙化を解消し

小中一貫教育の推進で小中学校の統廃合が危惧されるが



土屋 知紀
日本共産党

問 12月1日から、自転車の車道での通行は左側通行に統一された。自転車通行ルールの改正を契機に、小学校3年生に自転車運転免許証を発行というステータスシンボルを与えることを提言するが、考えは。



徳山 威雄
誠勇会

答 全国に誇れる学校教育を実現するために、義務教育9年間を一体的にとらえた教育活動の展開を図る小中一貫教育を推進する。教育上望ましい学校規模等は、今後、福山市学校教育環境検討委員会の答申を踏まえて検討する。

30人学級を実現して子どもに丁寧に接する環境をつくることで解決する。

また、施設一体型の小中一貫教育では小中学校の統廃合が危惧されるが、学校の統廃合を行わないことを求める。



池上 文夫
市民連合

答 小学生による自転車乗用中の事故は、高学年になるほど増加する傾向にある。このため、毎年度全ての市立小学校の3年生約300人を対象に、参加体験型の自転車教室を実施し、子どもたちは交通ルールを身に付けている。

自転車運転免許制度は、交通ルールを守り続ける動機付けの一つになると考えられ、教育的視点を踏まえ、今後免許制度を含め、効果的な手法を検討する。

問 看護師の不足は全国的に大きな課題で、養成、確保は、市民病院のみならず、医師会からの要望にも看護師養成の必要性が挙げられ、大きな課題である。確保のための施策と、養成

答 確保に向け、県と連携し、

併せて、県や医師会等の関係機関と連携し、看護職員の就労状況等を把握し、効果的な確保や定着促進の方策を検討する。

*里山里地モデル地域（P.7）：農林業者や地域団体等と地域外の市民やNPO等が協働で取り組む里山里地の再生・保全活動を支援する事業を行うために指定した地域。

*左側通行に統一：自転車が道路の路側帯を走る場合、車道と同じ左側通行に統一された。

問 児童生徒が問題行動を起こす背景には事情がある。事情を分析し、児童生徒の心に寄り添い成長を促すことが教育の役割である。生徒指導規程に従わない者に別室指導を含む特別な指導を課すことは、一層の問題行動を誘発しかねない。学校と

答 生徒指導規程の内容は、児童生徒が安全でより良い学校生活を送ることができるようにするための指針である。

「きまり」については、あらゆる機会をとらえ、生活場面に即して内容を考えさせ理解を深めることが大切で、児童生徒自らが「つまり」を守っていこうとする規範意識を育てることが大切である。

看護職員の養成機関への支援や、資格を持ちながら就業していないセミナーの実施などに取り組んでいる。

看護職員の安定確保は重要な課題であり、そのため養成機関や医師会などと十分に協議し、養成拡大に取り組む。



村井 明美
日本共産党

保護者、児童生徒で協議し、伸び伸びと学校生活が送れる「きまり」に改めるべきではないか。